SKYMENU 活用授業 実践レポート

名前	松山 真司	学校名	西宮市立甲武中学校
実施学年	中学校 年生	教 科	社会科
単元名	世界の諸地域 ヨーロッパ州「EU がかかえる課題」		

≪学びを深めたいポイント≫

ヨーロッパ州の統合をめぐるさまざまな動きについて理解することが単元の目標である。イギリスの EU 離脱を通して、EU の課題について考察し、少人数のグループ学習を通して生徒同士で意見交換をし、さまざまな視点から課題を追求させる。そして、イギリスの EU 離脱の是非について、他者の意見もふまえて自分の意見をまとめることで学びを深めたい。

《SKYMENU 活用のポイント》

EU という言葉は知っているが、詳細なイメージを持っていない生徒が多かった。導入で発表ノートを活用しクイズを行った。クイズの選択肢が色分けして書いてある発表ノートを生徒に配布して EU に関する3択クイズを出し、学習意欲を高める。生徒の答えを画面一覧で電子黒板に表示すると、クラスでどの選択肢を選んだ人が多いかがすぐにわかる。次にポジショニング機能で学習課題「イギリスはEUを離脱して良かったのか、残留した方が良かったのか。」を選択し、意見を可視化する。グループの話し合いの前と後で、どれぐらいの生徒の考えが変わったのか(または変わらなかったのか)をわかりやすく表すために、もう「度ポジショニングを活用した。そして、誰の、どのような考えで自分の考えが変わった(増えた、深まった、決まった)かを発表ノートに記述し提出させた。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導	【前時の復習】		
	○EU に加盟すると、どんな良いこ		
入	とがありましたか。		
	・人、モノ、金の移動が自由になった		
	こと。平和の実現、経済発展、科学		
	技術の発展など、EU のメリットを確		
	記念。		
	【イギリスの EU 離脱】		
	○そんな中、2020 年に EU を離脱		
	した国はどこでしたか。		
	・イギリスが EU を離脱したことを確		
	認。		
	○なぜイギリスは EU を離脱したの	[発表ノート]を配布	
	だろう。	© 1	クイズの選択肢が色分けして
	○イギリスが EU に払うお金は年間	1 3 K	書いてある発表ノートを生徒に
	いくらか。		配布。
	○イギリスには何人の移民がいる	9000億円	生徒の答えを画面一覧で電子
	か。		黒板に表示すると、クラスでど
	·約1億 9000 万円/約 1900 億		の選択肢を選んだ人が多いか
	円/約1兆9千億円、約54万人/約		がすぐにわかる。
	854万人/約 20 万人の三択で		
	聞く。答えは約1兆 9 千億円と約		
	854 万人(2015 年)		
	○海外に移り住んだとき必要な物		
	は何か。		
	一・「住居、お金、食べ物」などと答え		
	ると思うが、イギリス人が移民によ		
	って仕事がうばわれると考えたこと		
	までは言わない。 		
展	【学習課題提示】 イギリスは	E Uを離脱して良かったのか、残留し	した方が良かったのか。
開	 【学習前の自己の考えを表出】		

開 |【字習前の自己の考えを表出】



[ポジショニング機能]

で学習課題「イギリスはEUを離脱して根拠として入力。 良かったのか、残留した方が良かった のか。」どちらかを選択。

- ・これまでの学習や経験等を
- ・理由の入力はしない。
- ・全体の回答の様子を電子黒 板に投影

- ◎自分の意見は一旦置いておき、 この後、離脱あるいは残留派に なったつもりで議論してもらいま す。相手を納得させるために、実 際のイギリス人の意見※を読ん で、大事だと思うことを発表ノー トにまとめよう。
- ・奇数列に離脱派の意見、偶数列 に残留派の意見が書いた資料を 配布。

【4人グループの対話】

◎1~9のグループに入り、どちらの 選択が良かったのかを議論しよう。

「発表ノート」配布

・離脱派は赤、残留派は青のペ ージを使用。



「グループワーク機能]を使用。

・4 人で | グループを構成し、 学習課題に対する考えを対話 させる。

【学習後の自己の考えを表出】

ま

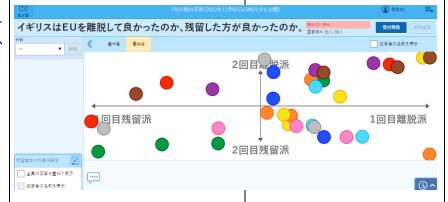
٧

8

◎グループでの交流をふまえて、 もうI度「イギリスはEUを離脱し て良かったのか、残留した方が良 かったのか。」I回目の結果をふ まえて入力しましょう。

[ポジショニング]

・1回目と2回目に何を選んだ かによって、4パターンの回答 になる。(別紙参照)



◎発表ノートに学習のふりかえり を入力し、提出しましょう。

「発表ノート]

・誰の、どのような考えで自分 の考えが変わった(増えた、深 まった、決まった)かを記述。

XX BM M 目しを難脱するとイギリスの関税が復活して、 自由な貿易ができなななる。そうすると、一般人も困るし、 そもそもお互い援助することが基本的な考えなのに、 抜けてそれをできなくするのはおかしい

学習のふりかえり:後々の、どのような考えで自分の考えが変わった(増えた、深まった、決まった)かを記述

学習のよりかえります。このようななでおりです。このまりでは、本まった、ままった。このまた、おおは、たっぱり回倒が発表というとて複数が高くから、 議論で重要的に軽型端によれ、その時の資料の思想で、 の分番を行ったと思い、発質がよい今末に変わった。 しかし、どもらにもパリットデリットあるので、 観視したほうがいという意思も、一般には名意できないと考える。 接触すると、自傷を守れないが、(金、移見、などで)そんなきれいごとを言えないのもわかる

離脱をしたらEUに支払っている1兆9000億円はイギリス 国民のために使える EUに入っていると借金を抱えている国を援助しなければ

いけないけど離脱したら負担が減るから

学習のふりかえり:誰々の、どのような考えで自分の考えが変わった(考えた、深まった 残留もいいなと思ったけど1兆9000億円を払わないとい けないのはちょっとしんどいし、そのお金で国民のために 何かしてほしいから離脱したほうがいいと思った

残っていると海外の企業は出ていかずに済ん で経済が発達していくし加盟国と友好的な関係 を築いていけるから

学習のふりかえり:誰々の、どのような考えで自分の考えが変わった(増えた、深まった、決まった)かを記述 私は最初規留派だったけれど、若本さんや黒岩さんので1兆9000億が イギリス國民に使われたり、EUのルールも気にせず自由に過ごせたり、 移民がこれ以上増えなくて済んだりするという意見で、私は離脱派に考え が変わりました。

離脱派

・EUに加盟して1兆9000億円使うより 自分の国のためにお金を使ったほうがいいと思うから。 今後の戦争とかの方を考えた方がいいと思うから

- 離脱派で考えてみたけれどやっぱり残留派だった。離脱派もデメリットもあればメリットもあるけど残留派でした。……さん意見を聞いてさらにより考えが深まったと思いました。

※資料:実際のイギリス人の意見

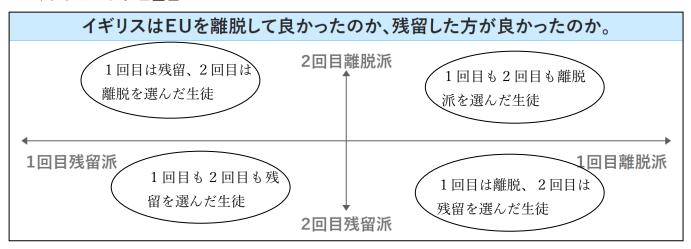
【EU 残留派の意見】

- ・「お互い援助し合う」ことが EU の基本的な考え方だ。その考えに賛成したから EU に加盟したはずだ。
- ・EU を離脱すると関税が復活して、自由な貿易ができなくなる。イギリスにある外国企業は出て行ってしまう。
- ・ヨーロッパを自由に移動できなくなり、若い世代の活動の場がせばめられてしまう。
- ・成功しているときは参加して、問題が出てきたら離脱するのは、身勝手すぎて信用を失う。
- ・イギリスが離脱すると、ヨーロッパの平和が崩れ、再び戦争の危険性が高まる。

【EU 離脱派の意見】

- ・離脱したら、EU へ出している 1 兆9000 億円はイギリス国民のために使える。
- ・借金をかかえている国に援助しているが、借金はその国の責任だ。
- ・東ヨーロッパから大勢の労働者がやって来た。そのため、イギリス人は仕事を失ったりしている。
- ・EUのルールにしばられたくない。自分たちのことは自分たちで決めたい。
- ・戦争の危険について言うなら、ロシアや中国との関係をどうするかの方が重要だ。

□ ポジショニング2回目



≪実践を振り返って≫

最初のクイズでの導入から生徒らの反応が良く、感嘆の声や疑問の表情などが多く見受けられた。 SKYMENU の機能によりリアルタイムに意見を可視化し、共有することができた。離脱の是非を問う議論も白熱し、生徒が課題を把握し、主体的に動くことができた。課題としてはタイピングスピードが伴っていないため、自分の考えを100%文字に起こすことができない生徒もいたことである。